

## ポスター発表

### 展示時間

1 日目 28 日 11 : 00 ~ 17 : 00

2 日目 29 日 9 : 00 ~ 15 : 00

### セッション時間

1 日目 28 日

奇数番号 15 : 00 ~ 15 : 30

偶数番号 15 : 30 ~ 16 : 00

### 微生物

- P-01 好塩性細菌 *Halomonas salina* DSM 5928 株のエクトイン生合成における炭素源の探索  
○嶽肩誠、田辺祥子、二神学司、永田進一（神戸大・海事科）
- P-02 海洋生物由来の放線菌が生産するヒアルロニダーゼインヒビターの諸性状  
○春成円十朗<sup>1</sup>、寺原猛<sup>1</sup>、小林武志<sup>1</sup>、今田千秋<sup>1</sup>、五十嵐康弘<sup>2</sup>  
（1 海洋大・院、2 富山県大・生工セ）
- P-03 ケラチナーゼ生産菌 **KAG02-27** 株の諸性状とその産業応用  
○春成円十朗、武本裕樹、今田千秋、寺原猛、小林武志（海洋大・院）
- P-04 海洋環境からの乳酸菌選択分離法  
○古門幸三<sup>1</sup>、山田勝久<sup>2</sup>、今田千秋<sup>2</sup>、小林武志<sup>2</sup>、寺原 猛<sup>2</sup>  
（1 有限会社イントロン、2 東京海洋大院）
- P-05 好塩性細菌 *Gracilibacillus* sp. N14 株の性質および混合培養によるアルギン酸分解とエクトイン生合成  
○二神学司<sup>1</sup>、中村紗也香<sup>1</sup>、田辺祥子<sup>2</sup>、永田進一<sup>2</sup>（1 神戸大・海事科学、2 神戸大・内海域環境教育研究センター）
- P-06 深海土壌から単離したフェナジン色素を生産する放線菌 *Nocardiopsis* sp. DS14-1  
○二宮彰紀<sup>1</sup>、肥田木道生<sup>1</sup>、小原泰彦<sup>2</sup>、道林克禎<sup>3</sup>、小谷真也<sup>1</sup>  
（1 静岡大・農、2 海上保安庁、3 静岡大・理）

- P-07      スタウナギの腸内微生物の分離  
○山中 茂<sup>1</sup>、関口峻允<sup>2,3</sup>、西口慶一<sup>4</sup>、岡田光正<sup>5</sup>、加藤千明<sup>2</sup>  
(1 信州大、繊維、2 海洋研究開発機構、3 東京海洋大、海洋科学、4 東邦大、薬学、5 東邦大、理学)
- P-08      *Rhizobium* sp. SMM-7 に対するアルデヒド類の影響  
野村 理<sup>1</sup>、○前田孝史<sup>2</sup>、石井 洋<sup>1</sup>、齋藤 寛<sup>1</sup>(1 東海大・海洋、  
2 東海大学院海洋学研究科 海洋生物科学専攻)
- P-09      紅色硫黄細菌 *Chromatium* sp. の生育に関する研究  
○藤丸浩明、安部俊彦 (東海大・海洋)
- P-10      深海性の生分解性プラスチック分解微生物が産生するエステラーゼに  
関する研究  
○座間千夏<sup>1</sup>、関口峻允<sup>1,2</sup>、藤岡明日香<sup>1</sup>、榎牧子<sup>1</sup>、石田真巳<sup>1</sup>、  
兼廣春之<sup>1</sup>、加藤千明<sup>2</sup> (1 海洋大・海洋科学、2 海洋研究開発機構)
- P-11      グランガムを分解する微生物の海洋環境からの分離と諸性状について  
○柴田雄次、今田千秋、小林武志、寺原猛 (東京海洋大院)
- P-12      海洋放線菌の効率的分離に向けた前処理条件の検討  
○寺原 猛、小林武志、今田千秋 (東京海洋大学大学院 海洋科学技術  
研究科)
- P-13      深海から分離した細胞外高分子物質生産微生物の特徴  
○坂本詩織<sup>1,2</sup>、緒方亜実<sup>1,2</sup>、関口峻允<sup>1,2</sup>、榎牧子<sup>2</sup>、兼廣春之<sup>2</sup>、  
伊藤吹夕<sup>3</sup>、山中茂<sup>3</sup>、加藤千明<sup>1</sup>(1 独立行政法人海洋研究開発機構、  
2 東京海洋大学、3 信州大学)
- P-14      バチルス属微生物 104-1-3-1 株が産生する血栓溶解酵素によるクラゲ類の  
分解  
○土井宏育、笠原優一、高橋裕子、大澤育子、馬渡貴子、山崎学  
(公益財団法人 微生物化学研究所)

P-15 *Vibrio halotocoli* のアルコール脱水素酵素遺伝子の多様性  
○原昇平<sup>1</sup>, 中川聡<sup>1</sup>, 丸山史人<sup>2</sup>, 小椋義俊<sup>3</sup>, 林哲也<sup>3</sup>, 黒川顕<sup>4</sup>,  
澤辺智雄<sup>1</sup> (1 北大院水, 2 東京医歯大医歯学総合, 3 宮大フロンティア科学,  
4 東工大生命理工)

P-16 マリンビブリオによる海藻糖質からの水素生産  
○松村佑太<sup>1</sup>, 中川聡<sup>1</sup>, 武田忠明<sup>2</sup>, 丸山史人<sup>3</sup>, 小椋義俊<sup>4</sup>, 林哲也<sup>4</sup>,  
黒川顕<sup>5</sup>, 澤辺智雄<sup>1</sup> (1 北大院水, 2 道中央水試, 3 東京医歯大医歯総合,  
4 宮大フロンティア科学, 5 東工大生命理工)

P-17 深海由来の好冷好圧細菌のイソプロピルリンゴ酸脱水素酵素の加圧下  
における活性について  
○濱島 裕輝<sup>1,2</sup>, 佐藤 孝子<sup>2</sup>・加藤 千明<sup>2</sup>, 今井 竹夫<sup>1</sup> (1 立教大・生命理、  
2 海洋研究開発機構)

## 微細藻

P-18 気生微細藻類の細胞外プロテアーゼの特徴づけ  
阿部克也、○清水康平、小野擴邦 (工学院大・工・応化)

P-19 気生微細藻類利用型バイオリアクターのアンモニウムイオン除去能向上を  
目的とした前処理法の検討  
阿部克也、○尾藤友裕、小野擴邦 (工学院大・工・応化)

P-20 気生微細藻類によるミズクラゲ由来タンパク質の分解とその生理活性能  
阿部克也、○大江淳子、小野擴邦 (工学院大・工・応化)

P-21 壁面をハビタートとする気生微細藻類におけるオイル生産の可能性  
阿部克也、○若松宙洋、小野擴邦 (工学院大・工・応化)

P-22 海産性植物プランクトン *Nannochloropsis oculata* ST-3 株に対する  
ハロゲン化フェノールの影響に関する研究  
○中澤 祐生<sup>1</sup>, 山西 秀明<sup>1</sup>, 石井 洋<sup>2</sup>, 齋藤 寛<sup>2</sup> (1 東海大学大学院  
海洋学研究科 海洋生物科学専攻, 2 東海大・海洋)

- P-23 藍藻 *Spirulina* sp. の長期保存に関する検討  
○岡田高志、 富田隆之、 遠藤拓真、 陸名好典、 朝倉靖之、 松永直樹、  
村勢則郎(東京電機大学大学院 理工学研究科 生命理工学専攻)
- P-24 高密度培養が可能な *Spirulina* sp. の作出と解析  
○秋葉文平、 小熊辰昇、 松永直樹、 村勢則郎 (東京電機大学大学院  
理工学研究科 生命理工学専攻)
- P-25 フィルム培養に向けた海洋付着珪藻の探索及びキャラクターゼーション  
○久保田千尋<sup>1</sup>、 武藤正記<sup>2</sup>、 金原秀行<sup>3</sup>、 柴田剛<sup>3</sup>、 山本敏博<sup>4</sup>、 張成年<sup>4</sup>、 田  
中剛<sup>1</sup>、 松永是<sup>1</sup> (1 東京農工大院・工、 2 東京農工大院・生、  
3 富士フィルム株式会社・R&D 統括本部、 4 増養殖研究所)
- P-26 Possible Application Use of *Eutreptiella* sp. from Okinawa  
○Danang Ambar Prabowo<sup>1</sup>, Daphne Georgina Faria<sup>1</sup>, Shoichiro Suda<sup>2</sup>  
(1Graduate School of Engineering and Science, University of The yukyus,  
2Faculty of Science, University of The Ryukyus)

## 海藻・付着生物

- P-27 紅藻スサビノリにおけるプロモペルオキシダーゼの活性発現機構の解析  
○松田竜也<sup>1</sup>、 Rengin Ozgur<sup>1</sup>、 武智克彰<sup>1</sup>、 高野博嘉<sup>1,2</sup>、 滝尾 進<sup>1,3</sup>  
(熊本大, 1 院・自然, 2 バイオ, 3 沿岸域センター)

## 魚介類

- P-28 植食性巻貝の脂質成分： マガキガイ *Conomurex luchuanus* の脂質  
○齋藤洋昭<sup>1</sup>、 久保弘文<sup>2</sup>  
(1 中央水産研究所、 2 沖縄県水産業改良普及センター)
- P-29 クロマグロ天然仔魚における IGF-I 発現定量の試み  
○鈴木伸明<sup>1</sup>、 清水宗敬<sup>2</sup>、 田中庸介<sup>3</sup>、 久門一紀<sup>3</sup>、 武部孝行<sup>1</sup>、 下瀬 環<sup>1</sup>、  
青沼佳方<sup>1</sup> (1 水研セ西海水研石垣、 2 北大院水、 3 水研セ奄美栽漁セ)

- P-30 ブリ細菌性溶血性黄疸原因菌の主要抗原タンパク質に関する研究  
○山下梢<sup>1</sup>、中村洋路<sup>2</sup>、坂井貴光<sup>3</sup>、松山知正<sup>3</sup>、高野倫一<sup>3</sup>、中易千早<sup>3</sup>、木本圭輔<sup>4</sup>、福田穰<sup>4</sup>、近藤秀裕<sup>1</sup>、青木宙<sup>1</sup>、廣野育生<sup>1</sup>（1 海洋大・ゲノム科学、2 中央水研、3 養殖研、4 大分水研）
- P-31 魚類における温度依存的な自然免疫活性化に関する研究  
○坂井二千佳、岡田峻、近藤秀裕、廣野育生（海洋大）
- P-32 ドチザメ IgNAR 人工組換え体の作製に関する研究  
○隅田慧光、廣野育生、青木宙、近藤秀裕（海洋大）
- P-33 コイヘルペスウイルスのサイトカイン遺伝子ホモログの発現について  
○金澤聖子、加藤豪司、近藤秀裕、青木宙、廣野育生（海洋大）
- P-34 円口類乳酸脱水素酵素 B の遺伝子配列  
○西口慶一<sup>1</sup>、清水康平<sup>2</sup>、伊藤展枝<sup>2</sup>、阿部文快<sup>3</sup>、加藤千明<sup>4</sup>、三輪哲也<sup>4</sup>、佐藤孝子<sup>4</sup>、大島範子<sup>2</sup>、内田朗<sup>2</sup>、佐藤浩之<sup>2</sup>、久保田宗一郎<sup>2</sup>、五郎丸美智子<sup>1</sup>、岡田光正<sup>2</sup>（1 東邦大・薬学、2 東邦大・理学、3 青山学院大・理工、4 海洋研究開発機構）

## 天然物化学・未利用資源

- P-35 海苔ポルフィラン多糖の免疫賦活化機構と腸管細胞保護作用  
○岡崎勝一郎<sup>1</sup>、村川春菜<sup>1</sup>、遠藤有希子<sup>1</sup>、奥谷康一<sup>2</sup>（1 香川大・農、2 有シーバイオン）
- P-36 海洋性渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. から新規 12 員環マクロリド Iriomoteolide-12a の構造  
○赤壁麻依<sup>1</sup>、熊谷慶子<sup>2</sup>、津田正史<sup>3</sup>（1 高知大・理、2 高知大・総合研究セ、3 高知大・海洋コア）
- P-37 海洋性渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. からの新規ポリケチド化合物 Ampherionin-3 の構造  
○南田美佳<sup>1</sup>、熊谷慶子<sup>2</sup>、津田正史<sup>3</sup>（1 高知大・理、2 高知大・総合研究セ、3 高知大・海洋コア）

- P-38 貝類養殖飼料としてのクラゲ有効利用法の検討  
○田辺祥子<sup>1</sup>、出原洋平<sup>1</sup>、細井公富<sup>3</sup> (1 神戸大・内海域環境セ、  
2 福井県大・海洋)
- P-39 カツオ中骨由来コラーゲンの抽出と機能性付与  
○石原賢司<sup>1</sup>、小山田千秋<sup>1</sup>、佐藤洋子<sup>1</sup>、鈴木敏之<sup>1</sup>、奥村睦<sup>2</sup>、牧一敬<sup>2</sup>、  
内田直行<sup>2</sup>、土居幹治<sup>3</sup>、野村義宏<sup>4</sup>、平岡芳信<sup>5</sup> (1 水研セ中央水研、  
2 日大・生物資源科学、3 マルトモ (株)、4 農工大・農、5 愛媛産技研・  
食技セ)
- P-40 刺胞動物による刺傷時の痛みに関する基礎的研究  
○北谷龍樹<sup>1</sup>、内田肇<sup>1</sup>、鈴木敏之<sup>2</sup>、長島裕二<sup>1</sup>、神尾道也<sup>1</sup>、永井宏史<sup>1</sup>  
(1 東京海洋大学、2 水産総合研究センター 中央水研)
- P-41 ノリ由来マイコスポリン様アミノ酸の皮膚における紫外線防護効果  
○奥村睦<sup>1</sup>、牧一敬<sup>2</sup>、内田直行<sup>2</sup>、小山田千秋<sup>3</sup>、佐藤洋子<sup>3</sup>、鈴木敏之<sup>3</sup>、  
石原賢司<sup>3</sup> (1 日大院生資、2 日大生資、3 水研セ中央水研)
- P-42 ホタテガイ貝殻に含まれる 90k タンパク質の活性酸素消去活性  
○三津橋拓也、小野裕基、高橋浩司、長谷川靖  
(室工大院・応用理化学系専攻)

## バイオミネラルゼーション

- P-43 海洋性セレン酸還元菌 *Vibrio* sp. NZ3-1 株に対するトランスポゾン変異株の  
創製  
○阪口利文、野上翔平、中野泰幹 (県立広島大・環境科学)
- P-44 陸生甲殻類オカダンゴムシの外骨格の構造  
○磯部雅子<sup>1</sup>、横尾直樹<sup>1</sup>、長澤寛道<sup>2</sup>、小暮敏博<sup>1</sup> (1 東大院・理、  
2 東大院・農)

## マリンゲノム

- P-45 ヒラメ新規ケモカインの発現解析  
○井上僚、加藤豪司、近藤秀裕、廣野育生（海洋大）

## 環境・環境適応

- P-46 円石藻 *Emiliana huxleyi* における低温条件順化・適応特性  
趙 盛美<sup>1,2</sup>、○佐藤真奈美<sup>1</sup>、鈴木石根<sup>1</sup>、白岩善博<sup>1</sup>（1 筑波大・生命環境、  
2 Chungnam National University）
- P-47 緑藻とシアノバクテリアにおけるヒ素に対する感受性と蓄積量  
○近藤慶典、藤原祥子、宮下振一、松村静香、上大介、都筑幹夫  
（東京薬科大・生命）

## その他

- P-48 越後マコンブを利用した製品開発  
○笠原幸<sup>1</sup>、山本陽葉<sup>1</sup>、楨田善衛<sup>2</sup>（1 新潟県立海洋高等学校・食品科学科  
3 学年、2 新潟県立海洋高等学校・食品科学科教諭）
- P-49 ブナサケ特異臭を除去したブナサケ練り製品製造に関する研究  
○縄 愛<sup>1</sup>、松本 将史<sup>2</sup>（1 新潟県立海洋高等学校・食品科学科 3 学年、  
2 新潟県立海洋高等学校・食品科学科教諭）
- P-50 種苗放流によりトラフグの資源の維持増大を図る  
○齋藤武尊（静岡県立焼津水産高校）